

政治は生活 大阪市民・住之江区民のくらしが第一

まつ

ざき

大阪市議員(無所属)

# 松崎とおる

松崎とおる  
市政相談事務所

〒559-0011  
大阪市住之江区北加賀屋2-13-11  
ホームページ:  
[www.matsuzaki-toru.com](http://www.matsuzaki-toru.com)

松崎とおる  
活動日誌  
Facebookを  
チェック▶



## 市政報告

### 大阪市の南海トラフ巨大地震対策について、大阪市に質問しました。

- Q** 南海トラフ巨大地震の発生による、本市湾岸部での津波による浸水被害の状況は。
- A** 住之江区を含む湾岸5区はほぼ全域が浸水し、市域の17区に津波水害が及ぶと想定される。
- Q** 浸水した状態が継続する時間帯は。
- A** 配水ポンプが100%稼働した場合、配水に要する時間は最も長い区では4日間と想定される。
- Q** 水に浸かった施設は使用できないので、浸水の可能性が低い東側の区へ避難を検討していると聞いているが。
- A** 津波対策ワーキンググループが区長会に設置され、住之江区等湾岸5区と危機管理室が非浸水区への災害避難所の確保に向けた検討を始め、図上の避難訓練・現地での歩行訓練の取り組みを進めている。
- Q** 高齢者や障がい者など避難に際して配慮を要する方々への支援について、個別避難計画の進捗状況は。
- A** 優先度の高い避難行動要支援者にかかる個別避難計画については、現在各区で、鋭意作成が進められています。
- Q** 本市の備蓄物資の配備は。
- A** 災害避難所となる小学校の3階部分など避難を逃れるエリアに配備されている。発災時には市の備蓄拠点から各区の避難所に配送する。
- Q** 令和3年度に策定された津波2次避難計画について、多くの課題を解決していく必要があると思う。
- A** 避難経路は適切なものか、受入区でのキャパシティの確認や区民理解の浸透、避難所における十分な備蓄物資の配備や運営体制の確立など多岐にわたって浸水想定区側の課題と受入区側の課題を抽出しております。

### 町会加入促進の対策について、大阪市に質問しました。

- Q** 直近の大阪市と住之江区の町会加入の推移について。
- A** 平成23年では市全体66%、住之江区は74.2%。令和5年度は市46.4%、住之江区 59.7%です。
- Q** このまま加入率の低下が続くと町会の存続が危ぶまれます。そうなると南海トラフ巨大地震が発生した場合など共助の役割が果せない。大阪市として町会のことをどう思っているのか。
- A** 町会の維持活性化は、地域活動協議会を核とした本市の地域コミュニティが持続可能であるために重要であると考えています。
- Q** 今般、区長会議において町会加入促進戦略を策定し加入促進に取り組むとのことであるが、戦略策定に至るこれ迄の経過も踏まえ、その取り組みについて。
- A** 大阪市は町会の支援を行う立場となることを踏まえ、区ごとにアクションプランを確定し、町会と本市の協働で加入促進に取り組むこととしています。
- Q** 町会の加入促進戦略を策定するにあたって、加入率が低下した要因について、特に意識的な要因をどのように整理しているのか。
- A** 町会の存在自体が知られていない、町会活動について詳しく知らないといった、町会の存在や活動への理解度の低下。町会費や町会の運営、活動に参加したくないといった金銭面や労力面の負担感。近所づきあいが面倒に感じられるなど、人間関係自体の希薄化などが考えられます。
- Q** 中でも大きい要素は金銭的な負担である。大阪市から地域に対しての補助金が増えない場合、これまでの活動を維持するためには町会からの持ち出しが必要になる、地域コミュニティを活性化するためには十分な財政支援が必要と考えますが。
- A** 地域活動補助金に係る予算は、予算を所管する各区長のマネジメントにより、補助対象経費について精査し、地域実情に合わせた必要な措置がとられています。

#### 松崎とおるの意見

地域活動協議会が活動を維持するために必要な補助金があれば、町会では町会費を独自の活動を充実させることに使えるようになる。地域活動補助金についても、区長には地域の実情をしっかりと踏まえてマネジメントしてもらい、地域が必要とする補助を行い予算編成に反映させていただきたい。

## あなたの声が市政にとおる

(松崎とおるの市政活動の一部です)

- ・住之江プールの廃止撤廃を関係部局に働きかけました。
- ・南港どおりの振動・騒音対策工事を進めました。
- ・北加賀屋公園の時計が春頃に新しくなります。
- ・各種給付金の対象になる方に必要な情報を提供し、申請のお手伝いをしています。
- ・新しく開業する区内の商業施設などの情報をいち早くキャッチし、皆さまにお伝えしています。
- ・粉浜3丁目の指定喫煙所の設置のサポートをしました。
- ・涸れている区役所東どなりの通称「せせらぎ」の滝と川の復活を、関係部局に働きかけました。
- ・スーパーダイエーさんから新なにわ筋へ出る箇所の、ドライバーさんの視界をふさぐ高木の街路樹を低木に植え替えます。
- ・南港ポートタウンの街灯点検や樹木のカットを必要に応じて港湾局に要請し、快適な住環境の整備に努めています。
- ・高齢化率が高まる南港ポートタウン内での移動手段確保の取り組みとして、藤井住之江区長より、和歌山県白浜町の白浜空港や三重県四日市市などで実用化されている、ニュートラムのような全自動運転のミニバスを走らせたいとの説明がありました。様々なハードルはありますが、実現に向け、取り組んでまいります。

このように区民の皆さまの暮らしのご相談や市政へのご意見ご要望を承り、明るく暮らしやすい住之江区・大阪市の実現のため努力を続けています。

## 大阪市に対して、重点要望項目として申し入れました。

### ◎こども応援・すべての親子が安心して暮らせるまちへ

- ・全小中学校に常勤のスクールソーシャルワーカーを配置すること。

### ◎大都市における住民自治の拡充

- ・現在、町会の加入率の低下傾向が続き、地域活動の担い手の確保がますます困難になり、いざというときに共助の機能を果たせなくなるため、加入促進の取り組みを進めること。

### ◎高齢者、障がい者、子どもなどの支援策の充実

- ・「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する包括的な支援体制整備を着実に進めること。

### ◎災害に強いまちづくり

- ・災害時に必要な情報がすべての市民に確実に伝達できるよう、様々な方法の検討を進め、情報伝達手段の多様化に取り組むこと。

### ◎経済振興

- ・大阪港が大阪・関西の経済活動や市民生活を支える重要な役割を担っていることに十分に留意し、「大阪港湾局」として大阪・関西経済の成長に向け、大阪港の物流機能をさらに強化すること。

